

## SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。  
 ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

### 【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	環境・社会・経済の種類別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1	【差別的禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・社内における「評価制度」をしっかりと制定している。 ・社長、施設長への要請に応じ、派遣先、勤務先等の配慮も最大限に実施している。					○			○		○							○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・「就業規則」内に記載がある他、「ハラスメント防止規定」を策定済み。 ・相談窓口を「施設長」とする社内体制を構築済み。					○				○									○
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・勤務管理システムを導入済み。 ・残業申請の基準は1分単位で実施中。 ・派遣先での対応も厳しく、徹底した管理下のもとに実施している。									○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者の雇用は無い。 ・派遣業であり、基本的には先方希望しない限り外国人の登用は無い。 ・仮に受入れた際も、完全に能力給を支給する体制を構築済みである。				○					○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・施設MT、施設長MT、担任MTなど、段階に合わせたMTの定例開催を実施中。 ・クラウドシステムを活用した情報の共有・ヒヤリハットの提出体制を構築済み。				○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルス規定の整備 ・不定期であるもストレス耐性チェックを実施中。 ・保育士は自己評価制度により年2回のチェックと面談を実施している。				○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・保育事業部は女性だけの体制。 ・管理職も女性で構成されている。 ・障害者の雇用は派遣業であることもあり、基本的に実施していない。 ・毎年2～3名の産休利用者があり、全員が職場復帰を果たしている。					○				○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会					○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済						○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済										○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・割合であるもロス低減のため人数分の冷凍カット野菜で仕入れを実施している。 ・材料は全て国産で産地が分かるものに限定して仕入れている。 ・冷凍を利用することで、急な不要にも対応が聞き、衛生面においてもメリット有。											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・社内の照明は全てLED化対応済み。 ・緑のカーテンや断熱フィルム、2重窓による熱対策の実施。							○						○						
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・使用する用紙などは認証紙などを可能な限り活用し、温室効果ガスの排出量削減を行っている。							○					○	○						
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令等は遵守し、有害化学物質の使用量の削減及び適切な使用に努めている			○			○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・洗剤等は成分において自然由来のものに使用を限定している。						○										○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○				
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○				
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・コンプライアンス規定の制定有り。 ・派遣社員には入社時に勉強会を実施中。 ・内部通報制度は整備済み																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・コンプライアンス規定の制定有り。 ・派遣社員には入社時に勉強会を実施中。 ・内部通報制度は整備済み																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・社員のノウハウは有効な知的財産と認識し、評価に反映させるなど、取り組みを進めている。									○	○									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報保護規定を整備している。 ・個人情報は取扱方法を厳格化しており、特定の人材しか触れることが出来ず、鍵の掛かる場所で保管されている。																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・マニュアル等がしっかりと整備されている。 ・ヒヤリハットの提出を求めており、毎月の事例を話し合うことで対策や、予防策を都度検討している。			○										○						



